

センターからのお願い

〈サポート会員さんへ〉

★報告書の提出を毎月、ありがとうございます。

3月分については年度集計をしますので、

報告書提出は3月26日（月）を締め切りとさせていただきます。

（3月26日～31日分の援助について。お支払・サインが未受領のサポート会員さんもお提出ください。

後日、センターよりお支払・サインが終了したか確認の連絡をいたします。）

★活動できる時間帯や曜日の変更がありましたら、センターまでお知らせください。



新年度にあたり
再度確認しましょう。

〈利用会員さんへ〉

★サポート会員に直接、援助依頼をしたら、センターへ必ず連絡をお願いします。

大切なお子さんをお預かりするため、連絡はお忘れのないようにしてください。

（連絡の無かった活動はセンターで加入する保険の対象外となります）

また、直接のキャンセル・変更も同様です。センターがキャンセルを把握することによって、他の利用会員が援助を受けられる場合が出てきます。

センター開設時間外は留守番電話へお願いします。

↳ 連絡の際は①登録されている保護者様のお名前 ②お子さんのお名前 ③依頼日・時間
④援助内容をお伝えください。センターへの通常依頼時も①～④同様をお願いします。

★ファミリー・サポート・センター事業の援助対象児童は小学6年生までとなっています。
中学生になるお子さんはセンターで退会の手続きをとらせていただきます。

事前打合せ票の取り扱いについて

打合せ時に取り交わす、事前打合せ票に記入した内容は

個人情報です。

お取扱いには十分注意し、紛失することのないよう、サポート会員・利用会員が責任を持って保管してください。打ち合わせをしたお子さんがファミサポの援助対象児童でなくなっている・援助が終了している際は事前打合せ票をシュレッダーに掛けた上で破棄をしてください。又はセンターへお持ちいただければ、こちらで処理をいたします。ご協力をお願いいたします。

-編集後記-

ある日の帰宅途中に活動中のサポート会員さんとお子さんを見かけました。送り先への道中、お花を見て笑顔で会話をする姿が微笑ましかったです。改めて、ファミサポは多くの人の温かい思いで支えられているのだ、と実感させてもらえる光景を目にすることが出来ました。



ふあみさぽ通信

NO. 3



発行/狛江市ファミリー・サポート・センター（指定管理者：社会福祉法人 雲柱社）
〒201-0012 狛江市中和泉 3-12-6（和泉児童館内）

TEL03-3480-1587 / FAX03-3480-1732

<http://fukushi.unchusha.com/izumi/family/index.html>

日増しに暖かになり、心が浮き立つ季節となりました。

この冬の寒さは厳しかったですね。桜の開花がいっそう待ち遠しいです。

来年度も皆様が援助を通して「ありがとう」「どういたしまして」の

言葉の輪が広がるようにアドバイザー一同努力して参りたいと思います。

ファミリー・サポート・センター事業はサポート会員・利用会員の

信頼のもとに成り立っています。お互いを思いやる気持ちを大切に

「ファミサポ」へのご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

援助を通して、ご不明な点やお困りの事、ご相談等がありましたらセンターへご連絡ください。センターでは皆様のご意見やご相談をもとに事例を検証・検討し皆様の活動が円滑に進むように反映していきたいと考えております。

センターの開所時間は月曜から土曜日の10:00～18:00です（日・祝日・年末年始は休み）



会員登録数

平成29年度 活動報告（平成29年4月～平成30年2月末現在）

利用会員	1,063名
サポート会員	240名
両方会員	44名



活動時間帯別 トップ5

1・18時～18時59分	1,465件
2・17時～17時59分	1,263件
3・19時～19時59分	1,052件
4・16時～16時59分	954件
5・8時～8時59分	742件



子ども年齢別 活動件数トップ5

1・3歳児	562件
2・6歳児	506件
3・4歳児	453件
4・7歳児	419件
5・8歳児	326件

総活動件数
3,959件



ただいま活動中です



きっかけは初孫の誕生でした。

自分の子育ての時には同居の母にお世話になったので、今度は次の世代に何かお返しできないかと思い、ちょうど定年になり、これからの暮らし方を模索していた夫と一緒に講習を受け、夫婦でサポート会員を始めてみました。炎暑の夕方、夫が抱っこして私が日傘を差しかけて、泣かれないようにと歌を歌いながら自宅まで来てもらったK君、遠くの保育園までベビーカーで毎日お迎えに通ったH君は、新米サポート会員の頃の思い出ですが、覚えてくれているでしょうか。我が家で朝ご飯を食べて一緒に登園したLちゃんも小学生になり、保育園から元気に駆けて帰って来たRちゃんは、なんともうすぐ中学生です。

いつの間にか7年が過ぎ、ご家族の皆さまとも長いお付き合いになりました。

今では週に2回ほど、保育園や学童から皆さんを我が家にお迎えして遊んだり夕食を作ったり一緒に食べたりして過ごします。いつもは2人だけの食卓が、3人、4人、時には5人揃って賑やかになり、伸び縮みする家族の様で嬉しいです。

ファミリーサポートを始めてから、得るものが多かったのは私達の方です。

引退後の夫がうまく地域に溶け込めるか、実は少々不安だったのですが、サポート活動を続けたことで上手にソフトラディング出来たようです。散歩中に「OOさん」と声をかけてもらったり、食事中に「ひじ付いちやダメ」と注意されたり、いつの間にか膝の上に座られていたり、この活動を続けていなければあり得ない光景だったでしょう。幸せな第二の人生に入れて、ファミサポシステムには感謝しています。

子どもたちやご家族の皆様、それにセンターの方たちとは日々繋がっていることを実感しています。ファミサポは子育て支援ネットワークですね。緊急対応にもできるだけ応じようと思っていますので、これからもよろしくお願いたします。

サポート会員 Sさんご夫妻



この春、中学生と年長になる2人の娘を育てています。サポート会員さんに助けていただいて、もう12年になります。どちらの子の時も育休明けの0歳の春からの保育園生活で延長保育が利用できない月齢だった頃は、サポート会員さんに毎日のお迎えやそれから1時間ほどの預かりをしていただいたこともありました。また以前は仕事で夜の8時、9時と帰宅が遅くなるのが月に何度もあり、その度にお迎え～お預かり～夕食をお願いしてしまう事も少なくありませんでした。現在は以前ほどではないものの月に2回ほど、長女と一緒に次女の保育園のお迎えから夕食をお願いしています。たくさんのサポート会員さんに助けていただきながらの12年ですが、特にSさんご夫妻には長女が5歳の時から7年間、本当にお世話になっています。依頼時間が長い事もあり、家ではなかなか出来ない、ひとときを過ごさせていただいています。時には夕食を作らせてもらったり、大きな空き箱で中に入って遊べるおうちを作っていたこともありました。いつも遅い時間のお迎えになりますが、Sさんは「おかえりなさい!!お疲れ様」と迎えてくださり、そして楽しくてしょうがない!という顔の娘たちも出てきて、ホッと瞬間をいただいています。この春、小学校卒業と同時にファミサポも卒業しなくては行けない長女は「もうSさんの家には行けないの?」と悲しむほど大好きなSさんご夫妻。ここには書ききれないくらい本当にお世話になり、親だけでなく、子ども達をも温かく見守り、支えてくださっているSさんご夫妻には、ただただ感謝の気持ちでいっぱいです

利用会員 Aさん



平成29年度

ファミサポ交流会を開催しました

昨年12月2日に市内在住の久嶋さんをお迎えし、バルーンアートのクリスマスリース
作りにサポート会員さん、利用会員さんとお子さんたちが挑戦しました！

製作の途中、頑張る大人をかたわらに子どもたちは久嶋さんの用意して下さった、
アトラクション！『風船輪くぐり』（送風で回転する風船の輪の中をくぐります）を
何回もジャンプして楽しんでいました！！

作品が出来上がった後は、お茶とお菓子でブレイクタイム。ほんの少しだけ会員さん
同士で交流していただけた様子でした。

お部屋は久嶋さん
のかわいい作品に
囲まれて。



ふくらませるのは
最初はドキドキ♡

風船をねじって～

飾りを作って、付けて

クリスマスリースの出来上がり♡

風船の輪の中をジャンプ！
何回も飛んで汗ばむお子さんも！

久嶋さんから作品のプレゼント

今後の予定

◇第1回 サポート会員養成講習会

日時：5月23日（水）～26日（土）9：30～15：30

※講習内容によって14：30までの日程あり。

※4日間すべての受講が必要ですが、未受講のカリキュラムを次回以降の講習で受講できます。

場所：市役所会議室・防災センター

◇ステップアップ講習会

6月の中旬頃、AED講習の開催を予定しております。サポート会員には改めてご案内いたします。

お知り合いなどでサポート会員に
ご興味のある方がいらっしゃいましたら
是非センターへご紹介ください。

